2016年度事業報告書

自　2016年4月1日　　至　2017年3月31日

特定非営利活動法人　りあん

Ⅰ　全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

居宅支援や外出支援などについて、設立以後10数年ほぼ毎年、利用が伸び続けてきたが、昨年度からは、前年度を若干下回っている(利用時間基準)。ヘルパー数については、それ以上に減少しており、人材不足の課題は大きい。

一方、以前より検討を重ねてきたシェアハウスの事業を、いよいよ本格的に開始できたことは大きな成果である。

運営委員会・総会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/16	運営委員会議	事務所2階	事業報告、決算報告、事業計画、予算、役員改選、求人状況、新規事業の報告など
5/23	定期総会	事務所2階	事業報告、決算報告、役員改選、事業計画、予算について
7/27	運営委員会議	事務所2階	夜間支援の課題、シェアハウス状況などについて
1/23	運営委員会議	事務所2階	従業員の状況、シェアハウス体験事業などについて
3/27	運営委員会議	事務所2階	運営委員の退任、新人採用、新事業案、障害者雇用などについて

Ⅱ　事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容　指定障害福祉サービス事業所の運営
対象者　　自立支援給付を受給している人
実施場所　対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時　通年

2. 外出支援事業

事業内容　各自治体委託　移動支援事業の実施
対象者　　大津市・草津市・栗東市・守山市より、利用決定を受けている人
実施場所　対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時　通年

障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所として、居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助など)、重度訪問介護、行動援護、同行援護を実施した。また同法の地域生活支援事業である移動支援事業を、各市と委託契約を結び実施した。主な成果や状況は以下の通り。

●必要に応じて、24時間、365日の支援を実施している。日常的な生活の支援だけでなく、趣味の活動の支援、旅行の支援など、様々な部分で関わることが出来た。

●転居される利用者さんの多い1年であったが、転居先を探すところから支援に関わることもあり、あらためて住居探しの困難さに気付かされた。また、転居にともない、掃除、転居、部屋の模様替

えなど、手伝うことも多かった。
●ヘルパー業務の内外を問わず、何かと相談を受けることも多い（パソコンやネット関連、蜂の巣駆除など）が、可能な限り対応している。当事業所の特徴的な部分であると思う。

※以下の4表は、居宅支援事業と外出支援事業を含む

利用者数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	58	61	56	58	58	56	61	55	56	52	60	54
栗東市	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
草津市	14	13	15	14	13	14	12	12	14	12	13	13
守山市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
竜王町	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1
合計	82	82	79	81	79	78	81	76	78	72	80	75

（参考：2014年度　月当たり合計利用者数　74名～84名）
（参考：2015年度　月当たり合計利用者数　79名～85名）
・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

介護種別利用時間数（時間）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	183.5	192.5	179	182	193	189	196.5	186	205	216.5	166	200.5	2289.5
家事援助	41	37	34.5	36.25	44.25	35.5	42.5	38.25	39	37.25	36.5	36	458
通院介護	13	15.5	18	12	17.5	16.5	16	23.5	20	15	13.5	15.5	196
行動援護	11.5	24	14.5	11	22.5	24	26.5	23.5	23.5	11	23	19.5	234.5
同行援護	23.5	24	33	25	13	20.5	38.5	32.5	27.5	7.5	29	28	302
重度訪問介護	1671	1892	1556	1640	1669.5	1561.5	1618	1555.5	1649	1669	1579	1721	19781.5
移動支援	359	341.5	326	384.5	369.5	367.5	379.5	355.5	377	372	366	384	4382
グループ支援	91.5	128.5	231	149	323	187.5	159.5	114.5	193.5	137.5	69.5	135	1920
合計	2394	2655	2392	2439.75	2652.25	2402	2477	2329.25	2534.5	2465.75	2282.5	2539.5	29563.5

（参考：2014年度　合計時間数　30,399.5時間）
（参考：2015年度　合計時間数　29,688.5時間）

時間帯別利用回数（回）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	348	336	360	361	370	352	377	366	374	374	361	370	4349
早朝/夜間	267	337	302	313	318	290	317	330	314	310	313	336	3747
深夜	113	107	102	98	106	89	109	105	102	105	106	112	1254
回数	728	780	764	772	794	731	803	801	790	789	780	818	9350

・日中　8:00-18:00
・早朝/夜間　6:00-8:00/18:00-22:00
・深夜　22:00-6:00

従業員数（実働）（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8
パート						1	1	1	1	1	1	1
登録ヘルパー(実働)	46	45	54	56	56	58	63	62	60	57	55	56

※常勤ヘルパーうち1名　10月より休職中

（参考:2014年度　非常勤　57～71名）
（参考:2015年度　非常勤　54～64名）

休職中（産・育・他）	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1

従業員の状況であるが、女性1名が10月より出産及び育児のため休暇を取得している。また、体調不良により休職していた女性1名については、1月末で退職しており、全般に女性従業員の

不足が目立つ。そのため、新たにパートという働き方を増やした。

3. 相談支援事業

事業内容　大津市委託 相談支援事業、ならびに障害支援区分認定調査
　　および、指定 計画相談支援事業の実施
対象者　　主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人やその関係者など
実施場所　事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など
実施日時　通年

大津市委託の相談支援事業を実施しており、障害のある人への情報提供など、相談全般を担った。障害支援区分認定調査も、市より依頼を受け実施している。

また、指定計画相談支援事業所として、利用計画の作成や継続支援(モニタリング)を実施。セルフプランの支援も数件実施している。

当事業所含め、既存の(市の委託も受けている)相談支援事業所は、相談員1人あたり50～70名を超える計画相談を担当しており、限界に達しているため、基本的に新たな計画相談の利用は受け付けていない。新規の相談者の計画作成については、比較的新しい(余裕のある)指定特定相談支援事業所につなぎ、一般相談として関わるようにしている。主な成果や事例は以下。

●夜間支援の課題

20代・脳性麻痺・県内他市の家族と離れ大津に転入・夜間も含め支援を要する。審査会では、その必要性が認められたにも関わらず、市より大幅に時間を削ったプランが提示される。何度かの交渉を経ても、夜間支援の必要性の見解のズレは埋まらないが、ある一定の支給決定の中で、ひとまず妥協。支給時間を週3～4回で利用してしまうため、他の日は帰省している。

●資源不足の課題

・ヘルパー見つからず、やむなく相談員がつなぎで介助するケースが数件。
・通所決まるも、送り出し&受け入れのヘルパー態勢とれず開始できない。
・現在のヘルパーに不満だが、他の事業所の手配付かず、我慢を続ける。
・ヘルパーが退職、怪我などの際に、交代要員がいないなど、脆弱な体制の事業所が多い。

●4～5月頃は進級などにより不安定な方の相談多い

・小学高学年・発達障害　担任が替わり不安定。学校内での引継ぎに課題か？ケース会議でポイントを押さえ直す。同様の事例が数件。
・20歳・大津ならでは3年目　通所先は変わらないが、自立訓練から就労移行となりプログラムが変化し、混乱。通所出来ない。通所先と共に課題整理。

●65歳問題や制度の狭間の課題

・難病の方、介護保険と障害福祉の併用の相談が続いている。要介護5であることなど、条件は限られるが、併用出来ることが知られるようになり、相談も増えている。
・64歳・男性　生活保護であり、介護扶助によるデイサービスとヘルパー利用。他法優先により、障害福祉サービスへ切り換えの打診あり。しかし65歳まで期間が短いことや、当人へ説明しても理解を得るのが困難であったことから、結果的には介護扶助のままとなる。(柔軟な対応の例)

●再犯を防げず

40代・女性・摂食障害　過去に窃盗で実刑。退所後、救護施設を経て、自立訓練(GH＋通所)に移ったが、1年経過した頃、再犯で逮捕、実刑。定着支援センターと共に関わり、過食傾向が強くなると「食べても吐くので食費がもったいなく感じる」ことも知っていたが防げず。

●当人と家族の思いのギャップ

入所施設退所後の生活について、当人と家族の思いの差が大きい事例が多い。「自力で通所できる×てんかん発作が心配」、「一般就労できる×とても無理」など。相談員としては当人の希望に合わせて動く中で、当人が落としどころを見つけるのを待つ方針だが、家族からは「余計なこと

をしないで欲しい」などとやっかまれることも多い。

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	80	66	76	53	61	49	74	50	54	56	96	95	810
障害や病状の理解	3	7	6	6	10	6	10	7	5	13	7	15	95
健康医療	6	4	6	11	8	4	3	1	2	8	15	7	75
不安の解消・情緒安定	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	6
保育・教育	0	5	0	3	4	0	0	1	1	3	7	6	30
家族関係・人間関係	6	4	8	2	3	4	11	6	5	5	2	4	60
家計・経済	5	0	0	0	0	1	2	4	3	1	1	2	19
生活技術	7	12	3	0	3	7	2	2	1	4	4	4	49
就労	0	5	2	3	2	3	3	4	6	9	2	2	41
社会参加・余暇活動	0	3	0	0	4	1	2	3	2	4	7	3	29
権利擁護	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	3	0	7
計画作成(新規・変更)	3	8	3	9	6	7	4	5	3	5	10	9	72
モニタリング	3	4	1	4	7	5	5	4	1	8	8	6	56
その他		1											1
合計	114	120	105	92	108	87	117	90	83	117	162	155	1350

(参考:2014年度実績 1,743件)
(参考:2015年度実績 1,738件)

4. 福祉輸送事業

事業内容　特定旅客自動車運送事業の実施
対象者　　自立支援給付の受給や移動支援の決定を受けている人
実施場所　滋賀県内を起点とする
実施日時　通年

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、運送事業の許可が必要となり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および自家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。

2017年3月末現在の車両数、運行者数、利用状況は以下の通り。

・事業所保有車両　　7台
・ヘルパー自家用車両　0台
・登録ヘルパー運転手　5人

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	64	62	59	64	59	61	65	57	61	58	63	57	730
利用件数(件)	230	235	247	261	225	252	237	228	231	214	213	223	2,796
走行距離数(km)	3,690	3,638	3,119	3,780	3,549	3,353	3,653	3,695	3,438	3,116	3,159	3,927	42,117

(参考:2014年度　利用件数 2,896件)
(参考:2015年度　利用件数 2,785件)

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容　私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施
対象者　　支援が必要な状況と当法人が認めた人
実施場所　対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時　通年

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが、支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。
①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること
②資格を持たない人も関わることができること
③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること
幸いにも、制度によって実施できる内容が拡がり、今年度は、利用がなかった。
(参考:2014年度　利用4件／2015年度　利用7件)

6. 研修開催事業

事業内容　指定　居宅介護従業者養成研修事業の実施
対象者　　障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人
実施場所　瀬田商工会館および周辺の地域
実施日時　年1回(別記)

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。
従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。
また、受講者募集については、龍谷大学の授業の時間を割いて頂くなど協力を得ている。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	10/30-11/12 (うち3日)	瀬田商工会館	30人	11人	11人	11人

7. 広報・啓発事業

事業内容　通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動
対象者　　不特定
実施場所　事務所・各開催地など
実施日時　通年(別記)

例年通り、通信の発行、外部講師依頼への対応を実施。

・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬぷぼん」23号の発行	7月
通信「ぬぷぼん」24号の発行	2月

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
シェアハウスについて	北川	障害児者と支える人の会	4/27
おおつ合同新人研修(うち1h)	染井	大津自立支援協議会	5/26
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	北川	NPO法人ディフェンス	6/5
特別支援教育部会 進路研修会	前田	栗東市教育研究会	1/14

8. 各種研修への参加・実施

事業内容　従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。
対象者　　従業員
実施場所　事務所・各開催地など
実施日時　通年

登録ヘルパーも含め、すべてのヘルパーが、年間通して1回以上の研修に参加することを継続して実施できている。初回同行研修、利用者個別研修、内部企画研修などの実施の他、外部研修への参加の案内も積極的におこない、参加を促した。

9. 交流事業の開催

事業内容　交流のための場を開催
対象者　　当法人の各事業の利用者、関係者、および地域住民など
実施場所　事務所2階
実施日時　月に数回

実施内容	実施日	実施場所
「懐メロ喫茶　ばばるで」の開催	毎月第2木曜日　16:00～21:00 毎月第4土曜日　10:00～16:00	事務所2階

―昨年度より開始した「懐メロ喫茶　ばばるで」について継続して実施している。毎回、4～15名程度の参加者があり、自由に出入がある。開催時は、常勤スタッフ一名と、ボランティアにより運営しているが、参加者が自主的に手伝って下さることも多い。参加者同士、日常とは違った交流をされたり、個々の時間を楽しむなど、様々に過ごされている。稀ではあるが、近所の方が通りがかりに立ち寄って下さることもある。

10. シェアハウス運営事業

事業内容　シェアハウス「ポッシュ」の運営、生活体験室の運営、および交流事業の実施
対象者　　居住者および近隣住民
実施場所　大津市大萱の賃貸物件
実施日時　通年

今年度より、シェアハウスの運営を開始した。4月当初より1名、4月後半よりもう1名が入居者されている。体験室については、徐々に活用を進めている。交流事業については、入居者と関係者での食事会を何度か開催した。

事業支出額（全事業計）　99,814,912円

28年度 活動計算書

自 2016年 4月 1日　　至 2017年 3月31日

特定非営利活動法人 りあん　　(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1)経常収益				
1 会費収入	28,000	50,000	22,000	
会費収入	28,000	50,000	-22,000	
2 寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
3 助成金収入	290,820	290,820	0	
助成金収入	290,820	290,820	0	
4 事業収入	102,199,417	100,011,372	2,188,045	
居宅介護事業収入	79,135,832	78,316,039	819,793	
外出介護事業収入	12,652,470	12,381,950	270,520	
福祉輸送事業収入	1,847,379	1,843,498	3,881	
相談支援事業収入	7,097,737	7,370,785	-273,048	
私的居宅支援事業収入	0	23,100	-23,100	
研修開催事業収入	80,000	76,000	4,000	
シェアハウス事業収入	1,385,999	0	1,385,999	
5 雑収入	25,918	165,800	-139,882	
雑収入	25,918	165,800	-139,882	
経常収益計	102,544,155	100,517,992	2,026,163	
(2)経常費用				
1 人件費支出	79,570,960	78,508,816	1,062,144	
理事報酬	3,299,600	3,204,500	95,100	
給与手当	56,742,477	55,249,423	1,493,054	
賞与	10,249,171	10,253,250	-4,079	
通勤費	2,280,680	2,300,920	-20,240	
法定福利費	6,999,032	7,500,723	-501,691	
2 事務費支出	1,393,103	1,386,746	6,357	
福利厚生費	953,763	858,247	95,516	
研修費	384,490	479,499	-95,009	
諸会費	54,850	49,000	5,850	
3 事業費支出	16,243,265	15,575,841	667,424	
旅費交通費	223,190	124,230	98,960	
消耗品費	977,679	1,642,299	-664,620	
印刷製本費	240,802	127,710	113,092	
水道光熱費	555,266	307,882	247,384	

科目	当年度	前年度	増減	備考
広告費	850,389	270,656	579,733	
車両費	841,757	530,771	310,986	
燃料費	1,020,083	1,245,347	-225,264	
通信運搬費	814,005	852,521	-38,516	
会議費	106,072	42,960	63,112	
新聞図書費	12,808	12,312	496	
手数料	146,270	427,072	-280,802	
損害保険料	1,162,277	1,045,240	117,037	
賃借料	6,677,110	6,657,160	19,950	
租税公課	117,850	115,400	2,450	
食料費	46,445	80,932	-34,487	
リース料	469,515	446,110	23,405	
支払報酬	1,461,108	1,432,693	28,415	
交際費	26,710	16,322	10,388	
寄付金	0	0	0	
修繕費	24,000	54,000	-30,000	
実習訓練費	0	0	0	
雑費	469,929	144,224	325,705	
4 固定資産減価償却支出	**1,769,734**	**1,680,161**	**89,573**	
減価償却費	1,769,734	1,680,161	89,573	
5 法人税等	**837,049**	**819,588**	17,461	
法人税．住民税及事業税	837,049	819,588	17,461	
経常費用計	99,814,111	97,971,152	1,842,959	
当期経常増減額	2,730,044	2,546,840	183,204	
当期一般正味財産増減額	2,730,044	2,546,840	183,204	
一般正味財産期首残高	25,468,170	22,921,330	2,546,840	
Ⅱ正味財産期末残高	28,198,214	25,468,170	2,730,044	

28年度　貸　借　対　照　表

29年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 りあん　　(単位:円)

科　　目	当年度末	前年度末	増　減
Ⅰ 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現　　金	561,811	1,650,575	-1,088,764
普 通 預 金	9,491,659	6,063,343	3,428,316
積 立 預 金	65,000	65,000	0
定 期 預 金	225,090	165,048	60,042
未　収　金	19,036,029	17,205,711	1,830,318
前 払 費 用	0	0	0
前　渡　金	0	0	0
立　替　金	0	0	0
流 動 資 産 合 計	29,379,589	25,149,677	4,229,912
2 固 定 資 産			
有形固定資産			
建物附属設備	1,137,555	1,313,359	-175,804
車 両 運 搬 具	949,370	2,307,605	-1,358,235
工具器具備品	472,102	707,798	-235,696
有 形 固 定 資 産 合 計	2,559,027	4,328,762	-1,769,735
投資その他の資産			
敷　　金	4,082,000	4,062,000	20,000
預　託　金	21,070	21,070	0
長期前払費用	44,633	0	44,633
投 資 そ の 他 の 資 産 計	4,147,703	4,083,070	64,633
固 定 資 産 合 計	6,706,730	8,411,832	-1,705,102
資　産　合　計	36,086,319	33,561,509	2,524,810
Ⅱ 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未　払　金	5,917,697	6,323,542	-405,845
預　り　金	953,408	950,597	2,811
仮　受　金	0	0	
借　入　金	0	0	0
未払法人税等	837,000	819,200	17,800
流 動 負 債 合 計	7,708,105	8,093,339	-385,234
2 固 定 負 債			
預り保証金	180,000	0	180,000
負　債　合　計	7,888,105	8,093,339	-205,234
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
前 期 繰 越 正 味 財 産 額	25,468,170	22,921,330	2,546,840
当 期 正 味 財 産 増 加 額	2,730,044	2,546,840	183,204
正 味 財 産 合 計	28,198,214	25,468,170	2,730,044
負債及び正味財産合計	36,086,319	33,561,509	2,524,810

28 年 度　財　産　目　録

２０１７年３月３１日現在

特定非営利活動法人　りあん

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　資産の部			
１．　流動資産			
現金預金			
現金手許有高	561,811	561,811	
普通預金			
大阪貯金事務センター	199,080		
滋賀銀行　瀬田駅前支店	8,193,982		
滋賀銀行　瀬田駅前支店	1,098,597	9,491,659	
定期積金			
滋賀銀行　瀬田駅前支店	225,090		
滋賀銀行　瀬田駅前支店	65,000	290,090	
未収金			
滋賀県国保連合会　２．３月分介護給付	15,375,427		
大津市他　２．３月分移動支援費	2,050,170		
大津市　２．３月分相談支援事業	1,080,000		
杉山他57名　２．３月分個人負担金	457,727		
大津市1～3月分事務所家賃助成金	72,705	19,036,029	
流動資産合計			29,379,589
２．有形固定資産			
（１）基本財産			
建物付属設備			
階段昇降機	1,030,068		
トイレ改修	107,487	1,137,555	
車輌運搬具			
日産キャラバン車椅子搬送特殊自動車	1		
Ｈ１０年式中古ホンダライフ軽乗用車	1		
中古ダイハツタント軽乗用車	1		
スズキエブリィ車椅子搬送特殊自動車	1		
セレナチェアキャブ車椅子搬送特殊自動車	1		
スズキワゴンＲ車椅子搬送特殊自動車特殊車体	1		
マツダフレアワゴンＸＥ	949,364	949,370	
器具及び備品			
風呂用リフト	472,102		
冷蔵庫　シェアハウス	0		
パソコン（iMac）	0	472,102	
有形固定資産合計		2,559,027	
（２）その他固定資産			
敷金・保証金			
松田　俊夫外2名　事務所及びガレージ敷金	4,082,000	4,082,000	
預託金			
リサイクル料セレナ	12,190		
リサイクル料フレアワゴン	8,880	21,070	
長期前払費用			
東京海上　事務所火災保険	44,633	44,633	
その他固定資産合計		4,147,703	
固定資産合計			6,706,730
資産合計			36,086,319
Ⅱ　負債の部			
１．　流動負債			
未払金			
大津社会保険事務所　２．３月分社会保険料	701,732		
３月分４月支払　給料	4,567,916		
ｴｸｿﾓｰﾋﾞﾙ　２、３月分ガソリン代	139,158		
㈱六匠　介護ベッド代	299,000		
KDDI　３月分携帯代	37,340		
JCBクレジット　消耗品他	85,137		
大津市企業局　水道・ガス代	11,554		
アスクル　水他	29,945		
プリンターリース　積算カウンター料	32,319		
ケイオプティコム　ネット通信代	13,596	5,917,697	
預り金			
前田他　３月分源泉所得税	105,905		
前田他　３月分社会保険料	692,103		
前田他　３月分住民税	155,400	953,408	
未払法人税等			
当期確定法人税等	837,000	837,000	
流動負債合計			7,708,105
２．　固定負債			
預り保証金	180,000	180,000	
固定負債合計			180,000
負債合計			7,888,105
正味財産			28,198,214